

由岐句会

新涼や命を繋ぐ米を研ぎ
(中川 秀司)
(住谷 喜舟)
(戎谷 久代)
(戎谷 利公)
(青山 文夫)
(森本富美子)
(片山宇野代)
(下町 昭)
(森 淨子)
(岡本 真砂)

日和佐句会

熱中症老いたる母を心配す
(森 公子)
(白河 輝女)
(永井 雅代)
(本庄 潮乃)
(福井 咲希)
(名田みや女)
(勝瑞 高春)

時雨庵句会

潮入りに雑魚の群れいる残暑かな
(名田みや女)
(勝瑞 高春)

日和佐短歌会

放たれて気ままに散歩の柴犬は即かず離れず飼主のもと
(福井 郁子)
(栗林 和子)
(本庄たゑ子)
(小延 恭弘)

投稿 (短歌)

握り合ふ力かげんに思ふかな片道ではない老老介護
(下町 昭)
(三間 精司)
(張野 浩子)

町民文芸のコーナーに掲載を希望される場合は、政策推進課 (☎ 77 - 3616) まで連絡をお願いします。

※原稿は前月の20日前後までに提出してください。

にぎやかそくイズ??

▶問題

美波町の特産物を使用した新たな特産品「美波の和サイダー」が開発されました。さて、この「美波の和サイダー」の2種類の味をお答えください。



▶応募方法

答え、郵便番号、住所、氏名をご記入のうえ、葉書かメールでご応募ください。美波町役場(政策推進課)もしくは由岐支所にご持参いただいても結構です。正解者の中から抽選で5名様に「美波の和サイダー」をお送りいたします。また、正解者は、次号の「広報みなみ」に氏名を掲載させていただきます。締め切りは、9月20日(月)です。

▶応募先

〒779-2395
徳島県海部郡美波町奥河内字本村18番地1
美波町役場政策推進課 広報担当
E-mail: seisakuishin@minami.i-tokushima.jp

8月号の答えは、「小さな村の大家族」でした。
正解者(敬称略)
西田広一(兵庫県)、山路一郎(北河内)